

# チェックリスト（就学後）

記載日： 年 月 日

対象者名(イニシャル)：	(男・女)	学年：
--------------	-------	-----

この記録は、お子さんの特徴を知るための調査資料です。各々の項目に対して、できるだけ正確にご記載をお願いいたします。該当しない項目が多い場合、就学前チェックリストをご使用ください。

生活・行動		はい	手伝いがあ ればできる	いいえ	分からない
			時々		
行動	朝起きられない				
	登下校時、列の間隔がうまく取れずにトラブルになる				
	朝会のとときに自分の場所に並びにくい				
	教室移動が難しい				
	掃除、給食当番などの決められたことをしない				
	好きな本やマンガなどを読み始めると、止めることが難しい				
	整理整頓が難しい				
	大きな音・特定の音（例：楽器、声）が苦手である				
	注意、集中が持続しにくい				
	授業中、着席できない／座っていても身体がよく動く／手遊びをする				
生活	服の前後や靴の左右を間違える				
	食べ物の好き嫌いが多い				
	噛むことが難しい				
	食器を持たない				
	給食を食べるのが遅い				
対人 やりとり	休み時間、集団で遊ばず、1人であることが多い				
	教師にくっついてがる（おんぶ、抱っこ、膝の上に座る）				
	先生・友だちの名前と顔を覚えにくい				
	人・物に対する独占欲が強い				
	蹴る、叩くなど粗暴な行動が多い／「暴言」を言う				
	遊んでいてトラブル（ルールが守れない、場所取り、ボールが当たった・当たらないのトラブル）になる				
	勝負にこだわる／負けると思ったらすぐに止める／負けの原因を人のせいにする				
	トラブルを起こした後に、反省はするが、また同じことを繰り返す				
	相手の気持ちがわかりにくい				
	冗談が通じにくい				
	早とちりや勘違いが多い				
	全体の指示が聞けない				
	授業中、拳手はするが、流れに沿わない発言が多い				
	わかっているにもかかわらず同じことを何度も質問する				
	しゃべり続ける				
声がしっかりと出ない、ボソボソとしたしゃべり方になる					
声のトーンが調整しにくい／キーキーと甲高い声を出す／大きな声で話す					

学 習		はい	手伝いがある ればできる	いいえ	分からない
			時々		
手先	他の絵と比較して人の絵がうまくかけない				
	立体的な絵が描けず、平面的な絵しか描けない				
	立体の制作物を作ることが難しい				
	はさみの使い方がぎこちない				
	のりを使うことが苦手				
	鍵盤ハーモニカ・リコーダーを吹くことが難しい				
	鉛筆の持ち方がぎこちない				
	筆圧が弱い、強い				
	消しゴムで消すと紙が破ける、定規でまっすぐ線が引けない				
書き	黒板からの書き写しがうまくできない				
	文字の視写が難しい				
	文字の聴写が難しい				
	文字が書けない、覚えられない、すぐに忘れる				
	鏡文字（左右が反転した文字）になる				
	漢字のへんかつくりの位置関係を間違える				
	漢字の書き順が覚えにくい				
	文字がマスに入らない、解答欄に文字が収まらない				
	作文など想起して書くことを嫌がる				
読み	ひらがな一文字が読めない				
	音読がたどたどしい				
	助詞の使い方がおかしい				
	「きゅうきゅうしゃ→きうきうしゃ」「おもしろかった→おもしろかた」などになる				
計算	数え間違えることが多い				
	指を使って計算をする				
	足し算・引き算・掛け算の筆算が難しい				
	割り算が難しい				
	計算はできるが、文章問題を解くことが難しい				
運動	転びやすかったり、簡単にバランスを崩しやすい				
	移動している時や遊んでいる時に、机や人に自分の体をぶつける				
	運動会の表現活動（ダンスや踊り）が苦手				
	リズム、拍子をとることが難しい				
	縄跳びが難しい				

※ 当リストは、京都府作業療法士会の「特別支援教育に活かす作業療法の知と技 改訂版」をもとに作成いたしました。